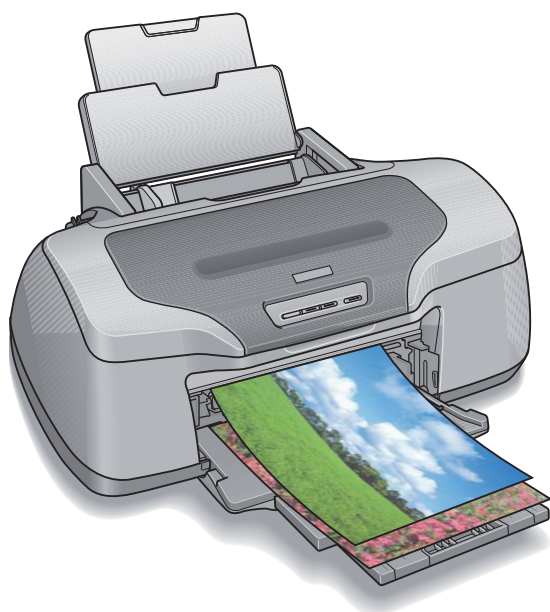


基本操作ガイド



プリンタの使い方は『PX-G930電子マニュアル』をご覧ください。



『PX-G930電子マニュアル』は、ソフトウェアのインストール時にパソコンにインストールされます。

本書の内容

各部の名称と働き	2
----------------	---

基本的な印刷

文書の印刷	6
ハガキの印刷	10
ホームページの印刷	12
写真の印刷	14
CD/DVDレーベル印刷	16

これだけは覚えておきましょう

上手に長くお使いいただくコツ	20
インクカートリッジの交換	27
電子マニュアルの見方	30
電子マニュアルの使い方	31

トラブル対処方法

付録

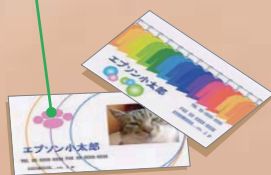
バラエティ用紙を使って楽しもう!!

CD/DVD、
ミニフォトシール
e.t.c...
いろんな印刷
してみませんか?

●CD/DVD



●両面マット紙<再生紙>
(名刺サイズ)



●ミニフォトシール



●写真用紙<光沢>
(カードサイズ)



●ロール紙



ここで紹介している用紙の詳細や印刷方法は、電子マニュアルの「バラエティ用紙を使って楽しもう!!」でご案内しています。
(電子マニュアルについては、本書 30 ページをご覧ください。)





目次

各部の名称と働き

ボタン/ランプの名称と働き	4
排紙トレイの使用法	5

文書の印刷

用紙のセット	6
印刷方法	7

ハガキの印刷

用紙のセット	10
設定のポイント	11

ホームページの印刷

Windows の場合	12
Macintosh の場合	13

写真の印刷

用紙のセット	14
使用するソフトウェアのご紹介	15

CD/DVD レーベル印刷

CD/DVD のセット方法	16
使用するソフトウェアのご紹介	19

上手に長くお使いいただくコツ

紙詰まり、印刷面の汚れを防ぐ	20
ノズルの目詰まりを防ぐ	21
プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング	23

インクカートリッジの交換

インク消費について	29
-----------------	----

電子マニュアルの見方

電子マニュアルの使い方

電子マニュアルの基本操作	31
--------------------	----

トラブル対処方法



プリンタが動作しない	32
プリンタ本体の動作確認方法	32
プリンタドライバをインストールしても印刷できない	33

付録

保守サービスのご案内	36
プリンタを輸送するときは	37
環境基本仕様	38
Epson Color について	39
各種お問い合わせ先	40

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

 注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。	補足情報	補足情報や制限事項を記載しています。
こんなときは	操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの対処方法、また知っておくと便利な情報を記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に給紙します。

エッジガイド

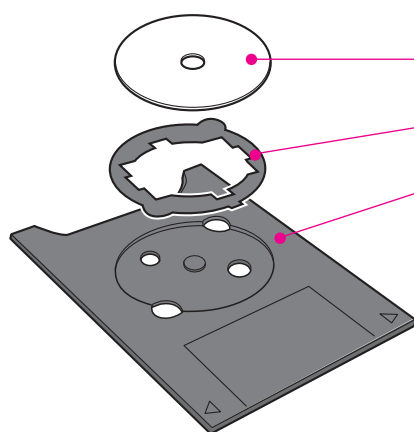
用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。

前面給紙口

CD/DVDトレイはここから挿入 / 排出を行います。



CD/DVD 位置調整用シート


8cmCD/DVD 用アタッチメント

CD/DVD トレイ

これらはCD/DVD印刷をするときに使います。
詳しい使い方については、
『PX-G930 電子マニュアル』をご覧ください。

交換が必要なインクカートリッジ確認位置

インクランプが点灯 / 点滅しているときに **インク** ボタンを押すと、プリントヘッドがこの位置に移動します。

 マークの前にあるインクカートリッジが、交換が必要なカートリッジです。

インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時に、プリントヘッドがこの位置に移動します。

インクカートリッジ固定カバー

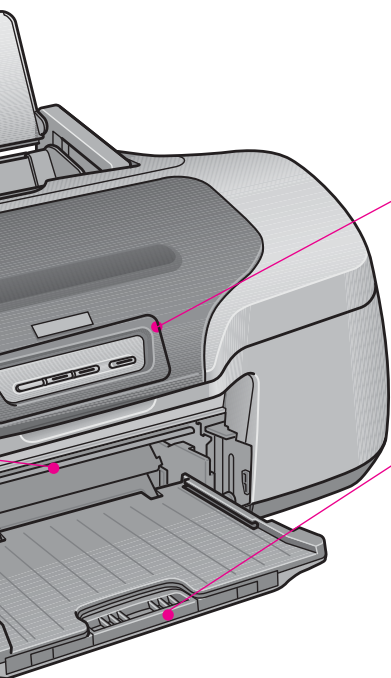
インクカートリッジを固定するカバーです。

プリントヘッド (ノズル)

インクを用紙に吐出する部分です。ノズルは外部からは見えません。

インク吸収材

フチなし印刷時にはみ出したインクを吸収します。

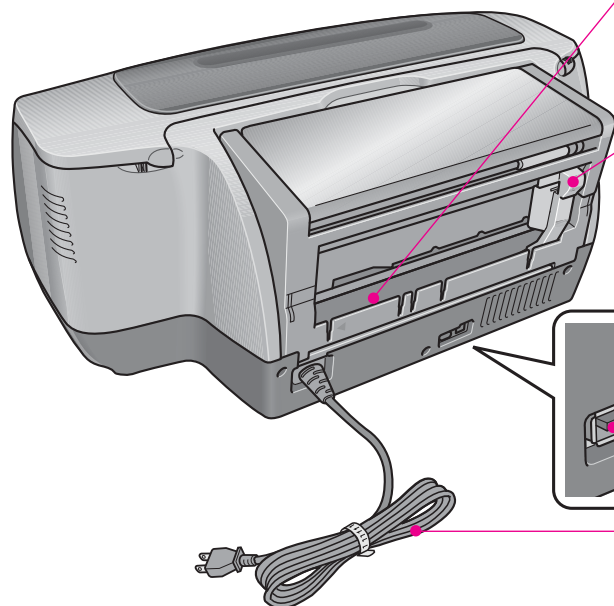


操作パネル

プリンタの操作をするためのボタンや、プリンタの状態を示すランプがあります。ボタンとランプの名称と説明については、次ページを参照してください。

排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。
A4、L判などの定形紙やロール紙に印刷する際には下段（購入時の位置）で使用します。
CD/DVD印刷時には上段にし、給紙トレイとして使用します。
本書 5 ページ「排紙トレイの使用方法」



ロール紙挿入口

ロール紙をここから挿入し、約 3 秒押さえたままにすると、自動的に給紙されます。

ロール紙エッジガイド

ロール紙が斜めに給紙されないように、ロール紙の側面に合わせます。

USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

IEEE1394 インターフェイスコネクタ

IEEE 1394 ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

電源コード

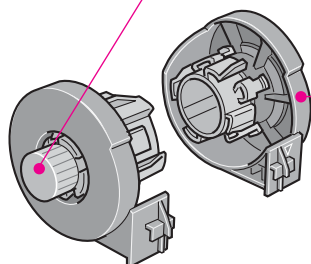
AC100V の電源に接続します。

ロール紙巻き取りノブ

このノブを回してロール紙を巻き取ります。

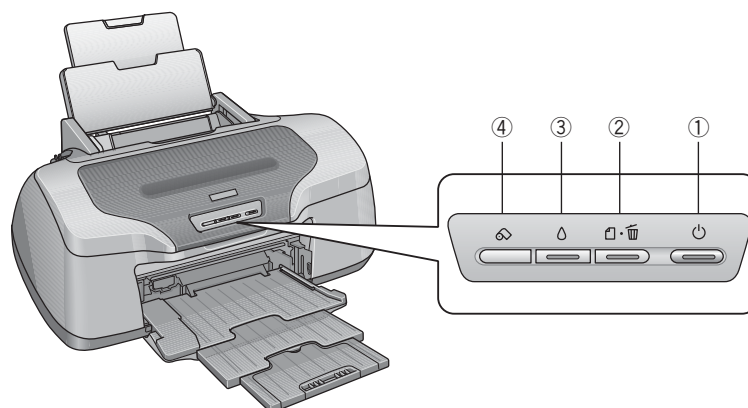
ロール紙ホルダ

ロール紙ホルダの使用方法については、『PX-G930 電子マニュアル』をご覧ください。



各部の名称と働き（つづき）

ボタン/ランプの名称と働き



①電源ボタン/電源ランプ

ボタン

プリンタの電源をオン/オフします。

ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信処理中、プリンタの終了処理中、インクカートリッジの交換作業中、およびクリーニング中に点滅します。

②用紙ボタン/用紙ランプ

ボタン

- 用紙を給紙、または排紙します。

通常の印刷時は自動的に給紙/排紙されますので、このボタンを押す必要はありません。

- 電源投入時に「電源」ボタンと同時に押すと、プリンタの動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。
- 印刷中に押すと、印刷を中止して用紙を排紙します。※ロール紙印刷中に押すと印刷を中止しますが用紙は排紙されません。
- CD/DVDトレイをセットしてから押すと、CD/DVDトレイの位置が自動調整されます。

ランプ

印刷実行時に用紙がセットされていないか、紙詰まりなどの用紙に関するエラーが発生した場合に、ランプが点灯/点滅します。エラーの内容については、『PX-G930 電子マニュアル』－「ランプ表示」をご覧ください。

③インクボタン/インクランプ

ボタン

- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを交換位置まで移動させます。
- 3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。

ランプ

インクがなくなったときや残り少なくなったときなど、インクに関するエラーが発生した場合に点灯/点滅します。エラーの内容については、『PX-G930 電子マニュアル』－「ランプ表示」をご覧ください。

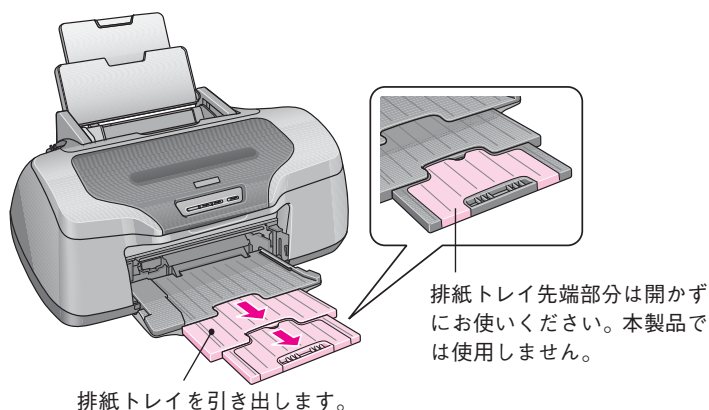
④ロール紙ボタン

- 3秒間押したままにすると、ロール紙が前方または後方（取り除くことができる位置）に排紙されます。
※ ロール紙をセットするときは、このボタンは使用しません。セットの仕方、印刷方法については、『PX-G930 電子マニュアル』－「ロール紙のセット方法」をご覧ください。
- ボタンを押したときのプリンタの動作は、以下の通りです。
 - ロール紙の印刷後にボタンを押すと、カット線を印刷して、カットしやすい位置までロール紙を排紙します。
 - カット線に沿ってロール紙をハサミなどでカットした後に押すと、印刷開始位置までロール紙を戻します。

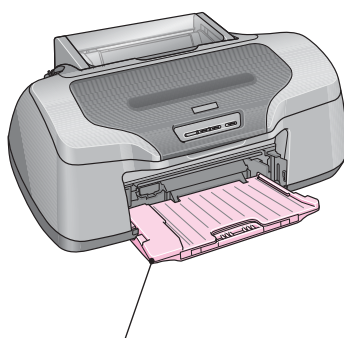
排紙トレイの使用方法

A4、L判などの定形紙に印刷する場合

排紙トレイは下段（購入時の位置）で 사용합니다。



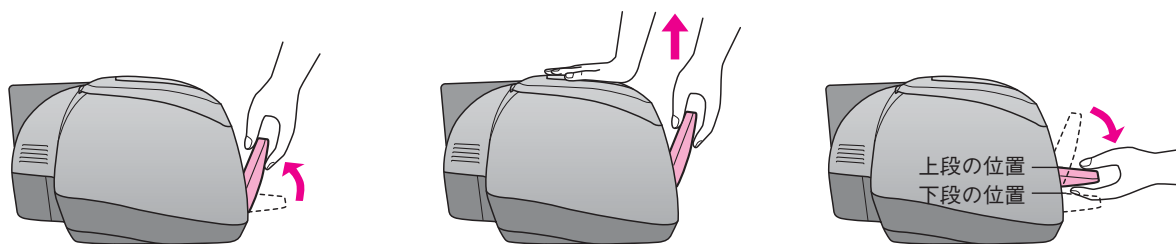
ロール紙に印刷する場合



排紙トレイを一段（引き出さない状態）にします。

CD/DVD に印刷する場合

下記の手順で排紙トレイを上段にし、給紙トレイとして 사용합니다。



※上段から下段にする場合は、上記と逆の手順で排紙トレイを斜めにし、押し下げてから手前に倒します。

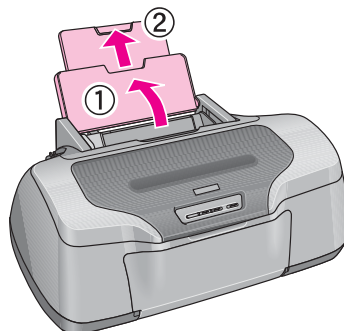


基本的な印刷 文書の印刷

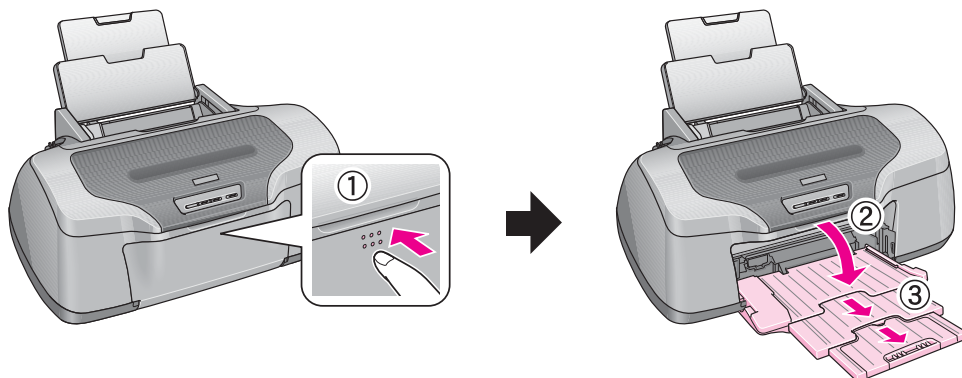
お手持ちのアプリケーションソフトで作成した文書や、メール文書などを印刷してみましょう。

用紙のセット

1 用紙サポートを開いて引き出します。



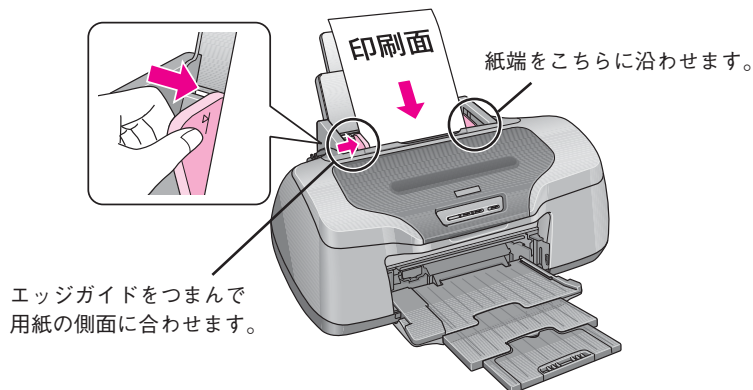
2 排紙トレイを開いて引き出します。
①の部分を軽く押して開き②、③の要領で内側の排紙トレイを引き出します。



3 プリンタの電源をオンにします。



4 印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の左側面に合わせます。
用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。



！ 注意

- 排紙トレイが上段になっているときは、下段に変更してください。上段のまま印刷すると用紙が詰まります。
📖 本書 5 ページ「排紙トレイの使用方法」
- ロール紙が挿入されていると定形紙を給紙できないので取り除いてください。

印刷方法

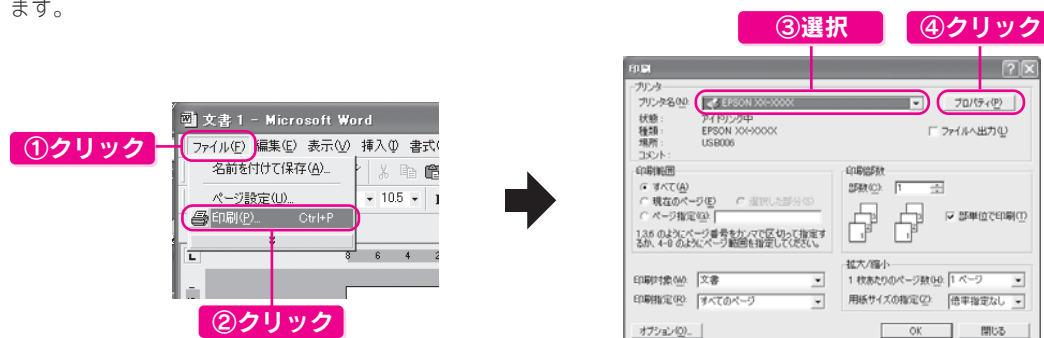
Windows の場合

※ 画面はMicrosoft Wordを例に説明しています。(お使いのアプリケーションソフトによって、手順が異なる場合があります。)

1

プリンタドライバの画面を表示します。

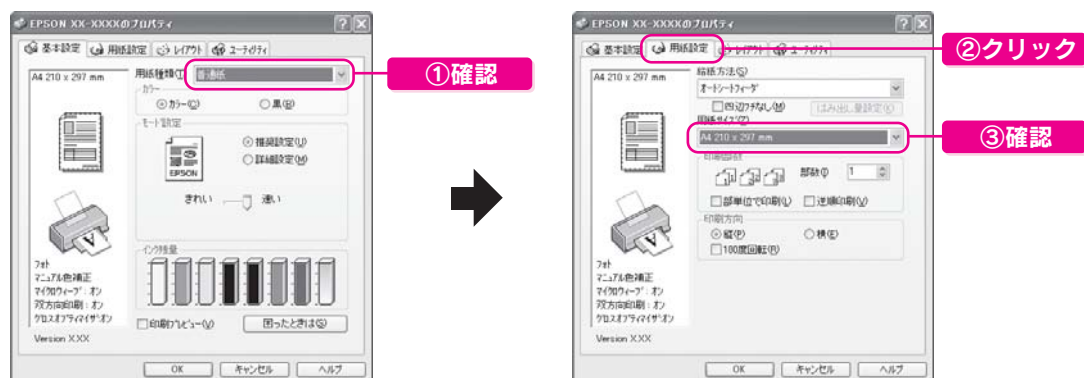
アプリケーションソフト上で、① [ファイル] メニューをクリックし、② [印刷] (または [プリント] など) をクリックし、③ [PX-G930] を選択して、④ **プロパティ** ボタン (または **詳細設定** ボタンなど) をクリックします。



2

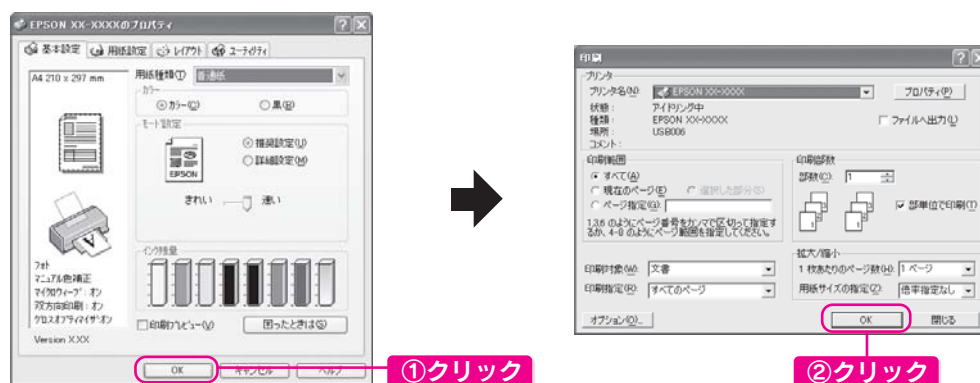
プリンタドライバの設定を確認します。

① [基本設定] 画面で用紙種類が普通紙になっていることを確認し、② [用紙設定] タブをクリックして、[用紙設定] 画面で、③ 用紙サイズがセットした用紙と同じであることを確認します。



3

① **OK** ボタンをクリックして、プリンタドライバの画面を閉じ、② **OK** ボタンをクリックして印刷を実行します。



以上で Windows での文書の印刷は終了です。

基本的な印刷 文書の印刷（つづき）

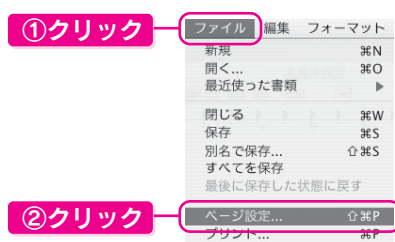
Macintosh の場合

※ 画面はテキストエディットを例に説明しています。(お使いのアプリケーションソフトによって手順などが異なる場合があります。)

1

プリンタドライバの「ページ設定」画面を表示します。

アプリケーションソフト上で、①「ファイル」メニューをクリックし、②「ページ設定」（または「用紙設定」など）をクリックします。



2

①「ページ設定」画面（または「用紙設定」画面など）の各項目を確認して、②「OK」ボタンをクリックします。

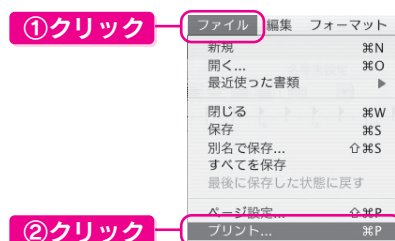
「対象プリンタ」の項目で「PX-G930」が選択されていることを確認してください。他のプリンタが選択されていると、適切な用紙サイズが選べないことがあります。



3

プリンタドライバの「プリント」画面を表示します。

アプリケーションソフト上で、①「ファイル」メニューをクリックし、②「プリント」（または「印刷」など）をクリックします。



4 [プリント] 画面が表示されます。



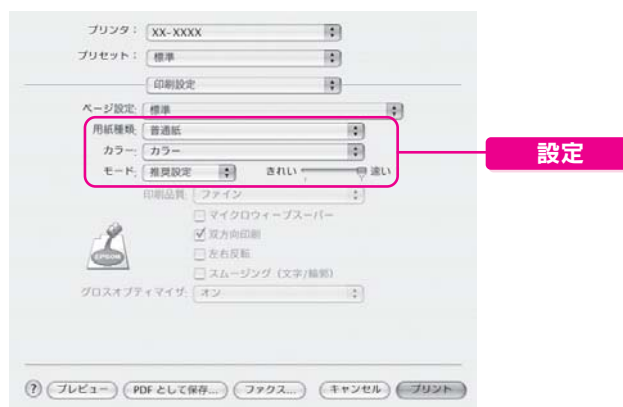
5 [プリント] 画面の① [プリンタ] の項目で、[PX-G930] が表示されていることを確認し、②印刷部数と印刷ページを確認します。



6 [印刷設定] を選択します。



7 [印刷設定] 画面の各項目を設定します。



8 プリント ボタンをクリックして印刷を実行します。

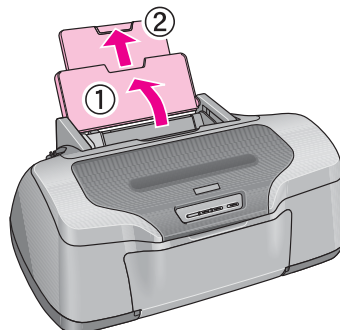
以上で文書の印刷は終了です。



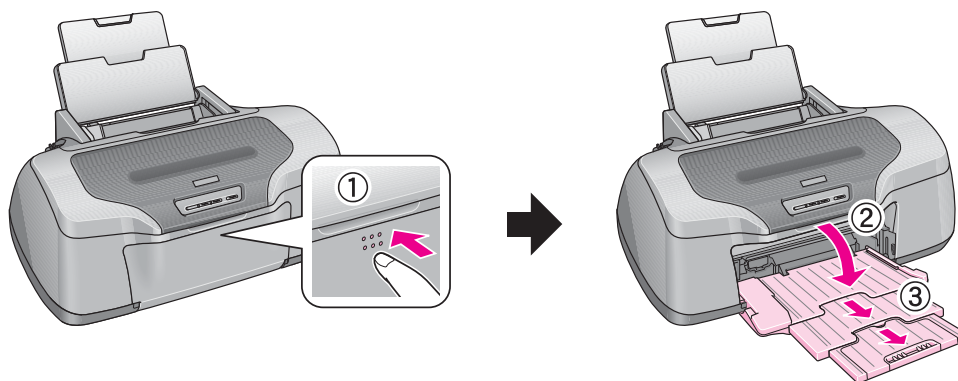
基本的な印刷 ハガキの印刷

用紙のセット

1 用紙サポートを開いて引き出します。



2 排紙トレイを開いて引き出します。
①の部分を軽く押して開き②、③の要領で内側の排紙トレイを引き出します。



！ 注意

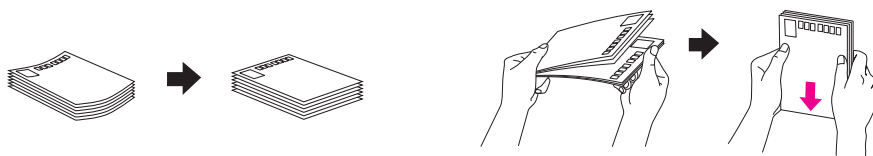
- 排紙トレイが上段になっているときは、下段に変更してください。上段のまま印刷すると用紙が詰まります。☞ 本書5ページ「排紙トレイの使用方法」
- ロール紙が挿入されている場合は取り除きます。

3 プリンタの電源をオンにします。



4 ハガキをセットする準備をします。

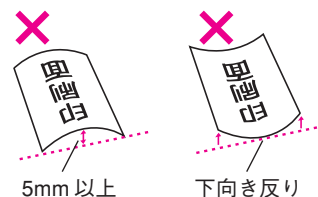
反りを修正して、平らにします。そしてハガキをよくさばき、端をそろえます。写真用紙（絹目調）ハガキは、反りを修正して、平らにしたり、さばいたりしないで、端を揃えます。



ハガキのセット方法は、ハガキによって異なります。
詳しいセット方法については、『PX-G930 電子マニュアル』－（ハガキのセット方法）をご覧ください。

！ 注意

- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキをセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 右図のように5mm以上反っているハガキや、下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。セットすると、印刷面が汚れる、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。



5

印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

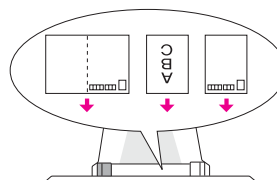
宛先用の郵便番号枠を下側にして、縦方向にセットしてください。

往復はがきは、折り目を付けずに横方向にセットしてください。

本製品で利用できるハガキについては、『PX-G930 電子マニュアル』－「使用できる用紙／CD/DVD」をご覧ください。

！ 注意

ハガキは図の向きでセットしてください。



設定のポイント

ハガキへ印刷する際の基本的な手順は、「文書の印刷」でご説明している手順と同じです。以下のページを参照して、印刷を実行してください。

Windows : 本書7ページ

Macintosh : 本書8ページ

なおハガキに印刷する際は、プリンタドライバの「用紙設定」の項目を、下表の通りに設定してください。

セットした用紙	プリンタドライバ設定 [用紙種類]	
郵便ハガキ*	宛名面	ハガキ宛名面
	通信面	普通紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）*	宛名面	ハガキ宛名面
	通信面	郵便ハガキ（インクジェット紙）
写真用紙＜絹目調＞はがき	宛名面	ハガキ宛名面
	通信面	EPSON 写真用紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面	ハガキ宛名面
	通信面	EPSON スーパーファイン紙

*日本郵政公社製

以上でハガキの印刷は終了です。



基本的な印刷 ホームページの印刷

ホームページを印刷したいとき、EPSON Web-To-Page（ウェブトゥページ）を使うと、ホームページを用紙の幅に納まるように自動的に調整して印刷することができます。

Windows の場合

EPSON Web-To-Pageは、プリンタドライバや各種ソフトウェアをインストールするときに一緒にインストールされ、Microsoft Internet Explorer に自動的に組み込まれます。詳しい使い方は、EPSON Web-To-Page の操作マニュアルをご覧ください。

EPSON Web-To-Pageは、『ソフトウェアCD-ROM』に収録されています。まだインストールされていない方は、準備ガイド「はじめにお読みください」の手順に従ってインストールしてください。

1

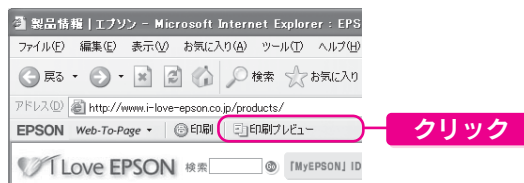
用紙をセットします。

用紙のセット方法については、本書 6 ページ「文書の印刷」をご覧ください。

2

EPSON Web-To-Page の 印刷プレビュー ボタンをクリック します。

「印刷プレビュー」画面が表示されます。

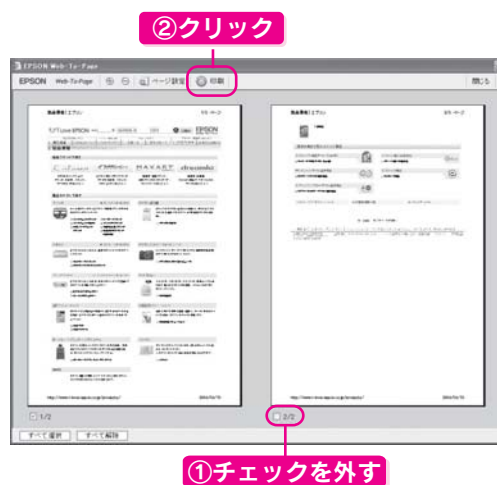


3

- ①印刷しないページがある場合はそのページのチェックを外してから、
- ②画面上部の印刷 ボタンをクリックします。

こんなときは

ページが切れて表示される場合は
「印刷プレビュー」画面のメニューから「全ての
フレームを個別に印刷する」を選択してくだ
さい。フレームごとに表示されますので、必要
な箇所を選んで印刷できます。



4

- ① [PX-G930] を選択して、② 詳細設定 ボタンをクリックします。

ご使用の用紙に合わせて印刷設定を変更し、印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。詳しくは、本書 7 ページ「文書の印刷—印刷方法」の手順 2 をご覧ください。

補足情報

「印刷」画面は、使用する OS の種類や、Microsoft Internet Explorer のバージョンによって異なります。

以上で Windows で、「EPSON Web-To-Page」を使ったホームページの印刷は終了です。

Macintosh の場合

Macintosh の場合は、EPSON Web-To-Page は対応していません。基本的な印刷手順は「文書の印刷」と同じです。加えて、以下の設定をすることをお勧めします。用紙のセット方法については、本書 6 ページ「文書の印刷」をご覧ください。

Safari で印刷する場合

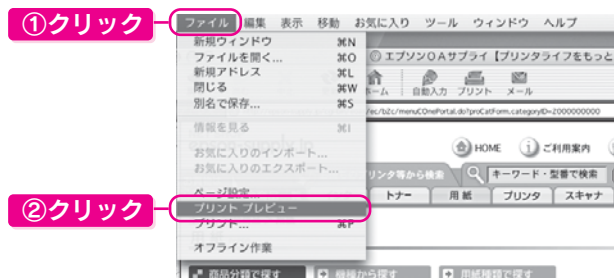
本書 9 ページ「文書の印刷—印刷方法」手順 7 の終了後、① [Safari] を選択して、② 各項目を設定します。



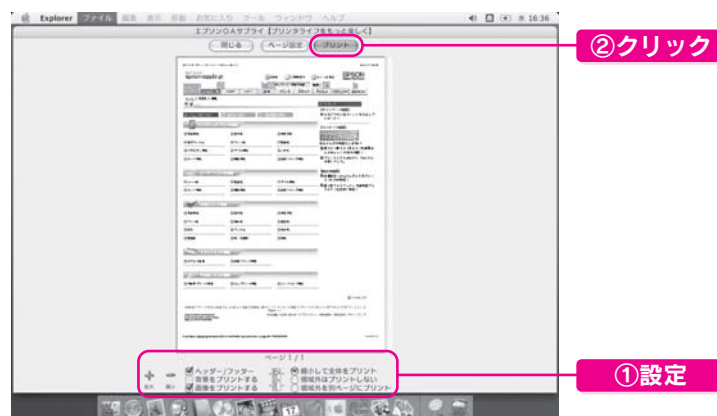
印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。

Internet Explorer で印刷する場合

本書 8 ページ「文書の印刷—印刷方法」手順 2 の終了後、① [ファイル] —② [プリントプレビュー] の順でクリックします。



① [プレビュー] 画面の各項目を設定して、② **印刷** ボタンをクリックします。



こんなときは

ページの端が切れて印刷される場合は、[縮小して全体をプリント] をチェックします。

本書 9 ページ「文書の印刷—印刷方法」手順 5 を参照し、印刷を実行します。

補足情報

[印刷] 画面は、使用する OS の種類や、Microsoft Internet Explorer のバージョンによって異なります。

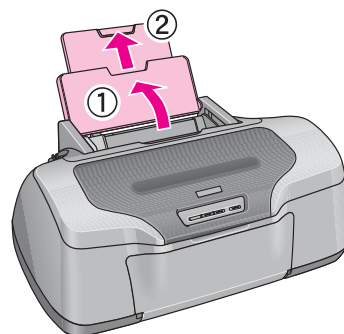
以上で Macintosh でのホームページの印刷は終了です。

基本的な印刷 写真の印刷

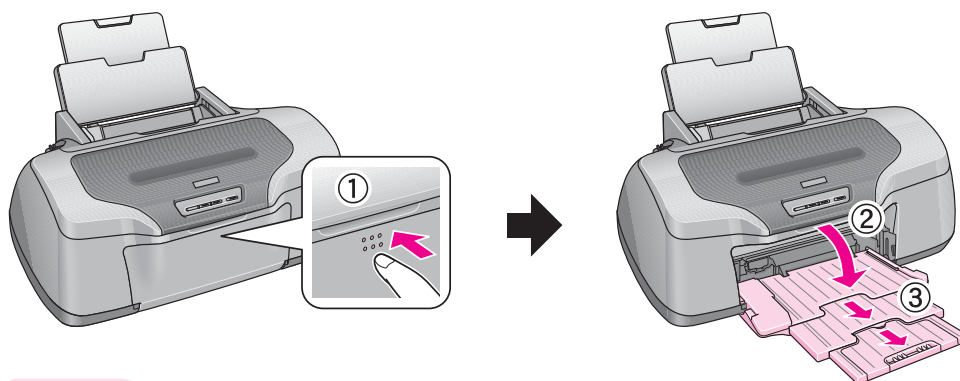
付属のソフトウェアを使って、L判写真用紙にフチなし印刷をしてみましょう。A4など他のサイズの下紙も同じ手順で印刷することができます。

用紙のセット

1 用紙サポートを開いて引き出します。



2 排紙トレイを開いて引き出します。
①の部分を軽く押して開き②、③の要領で内側の排紙トレイを引き出します。



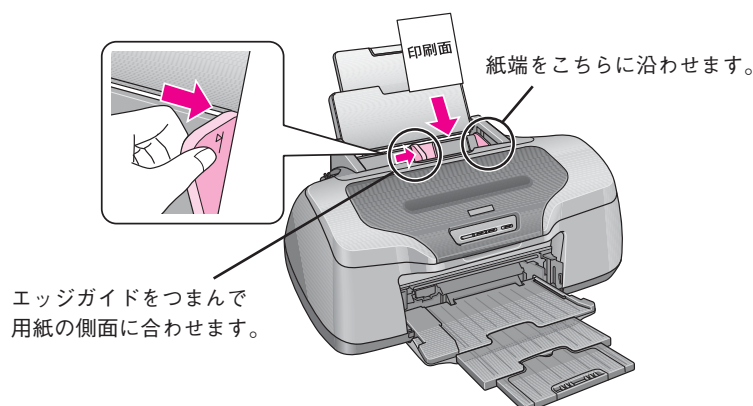
！ 注意

- 排紙トレイが上段になっているときは、下段に変更してください。上段のまま印刷すると用紙が詰まります。
📖 本書5ページ「排紙トレイの使用方法」
- ロール紙が挿入されていないことを確認してください。

3 プリンタの電源をオンにします。



4 印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。
用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。本製品で利用できる用紙については、『PX-G930 電子マニュアル』—「使用できる用紙／CD/DVD」をご覧ください。



使用するソフトウェアのご紹介

エプソン イージー フォト プリント
「EPSON Easy Photo Print」では、印刷完成イメージを確認しながら、写真を簡単にきれいに印刷することができます。

エプソン ファイル マネージャ エプソン イージー フォト プリント
ここでは、「EPSON File Manager」から「EPSON Easy Photo Print」を起動する方法をご紹介します。

デスクトップ上の「EPSON File Manager」アイコンをダブルクリックします。



以下の画面で、①写真の入ったフォルダを開き、②印刷する写真を選択し、③「かんたん写真プリント」ボタンをクリックします。



※操作方法については、「EPSON File Manager」のオンラインヘルプをご覧ください。
以降表示される画面で各項目を設定して、写真を印刷します。

以上、「EPSON Easy Photo Print」の起動方法になります。EPSON Easy Photo Printを使って写真を印刷する手順は、電子マニュアルで詳しくご案内しています。

また、本製品にはこのほかにも、写真を1つの作品に仕上げることのできるソフトウェア「EPSON ProLab Print」も添付されています。

📎『PX-G930 電子マニュアル』－「写真の印刷方法」をご覧ください。

補足情報

電子マニュアルについては、📎本書 31 ページ「電子マニュアルの使い方」をご覧ください。



基本的な印刷

CD/DVD レーベル印刷

本製品は、CD/DVDのレーベル面に直接印刷することができます。付属のソフトウェアを使って印刷してみましょう。

！ 注意

CD/DVDは、レーベル面への直接印刷、およびインクジェットプリンタでの印刷に対応しているものをお使いください。印刷可能なCD/DVDについては、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/cdr_media/）でご確認ください。

CD/DVD のセット方法

1

プリンタの電源をオンにします。



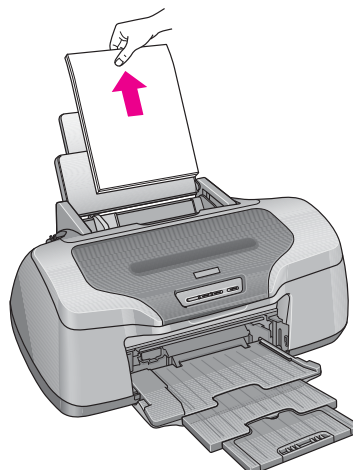
2

用紙がセットされている場合は取り除きます。

各用紙の取り除き方法は『PX-G930 電子マニュアル』（各用紙の取り除き方法）をご覧ください。

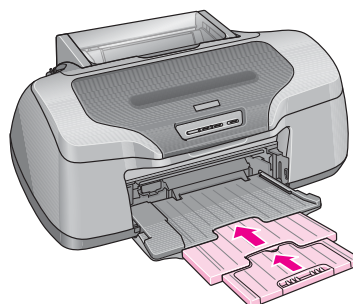
補足情報

用紙サポートは閉じていても開いていてもかまいません。



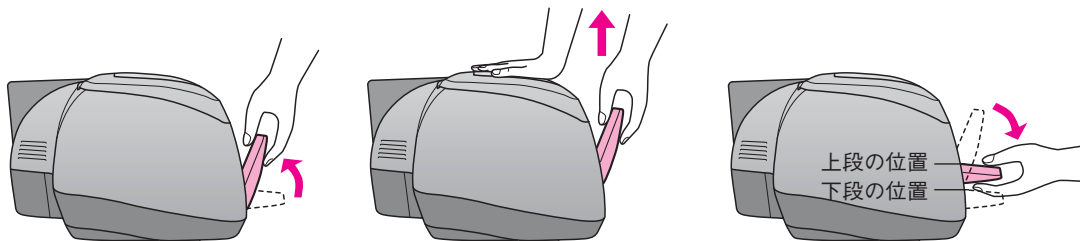
3

排紙トレイを引き出してある場合は、排紙トレイを一段にします。



4

プリンタの動作が止まっていることを確認してから、排紙トレイを上段に切り替えます。プリンタの動作中は排紙トレイが持ち上がりません。3～20秒待ってプリンタの動作が止まっていることを確認してから持ち上げてください。下図のように、しっかり止まるまで持ち上げてから、倒してください。



①排紙トレイを斜めにし、

②本体を押さえながら上に引き上げ、

③手前に倒します。

！ 注意

排紙トレイを持ち上げると、用紙ランプとインクランプが同時に点滅して、プリンタ内部の給紙機構が自動的に調整されます。ランプが点滅している間は、CD/DVDをセットできません。ランプの消灯を確認してから、次の手順へお進みください。

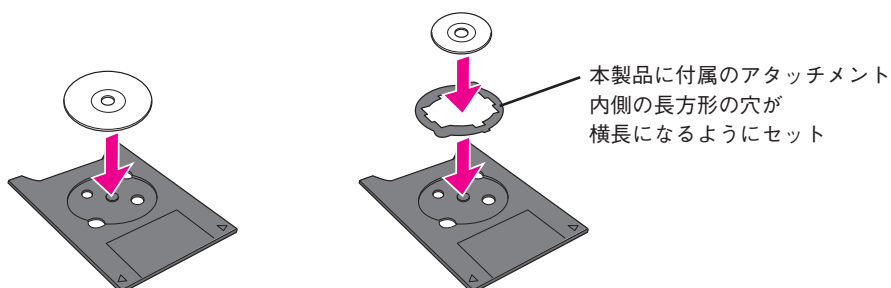
5

CD/DVDを専用のCD/DVDトレイに載せます。

トレイ上にゴミがないか確認し、印刷面を上にして、1枚だけ載せてください。

12cmCD/DVDの場合

8cmCD/DVDの場合



！ 注意

- 本製品に付属のトレイをお使いください。
- 8cmCD/DVDをセットする場合は、アタッチメントも併せてセットしてください。アタッチメントを使用しないと、印刷位置のずれ、給紙不良につながるおそれがあります。なお、市販の8cmCD用アタッチメントは使用できません。

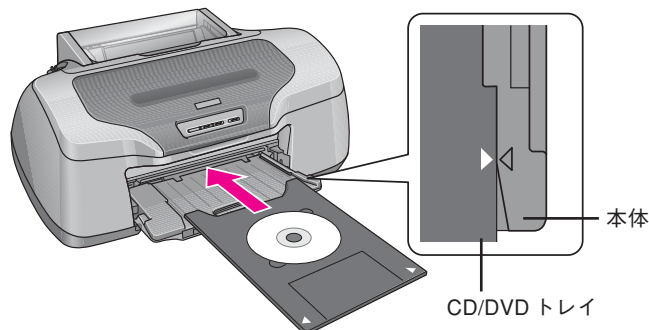
補足情報

購入時、8cmCD/DVD用アタッチメントは、トレイに張り付けてあります。12cmCD/DVDをセットする場合は、アタッチメントを取り外してください。

基本的な印刷 CD/DVD レーベル印刷（つづき）

6 トレイを前面給紙口にセットします。

図の向きに従ってトレイを挿入し、本体の▷マークを合わせてください。

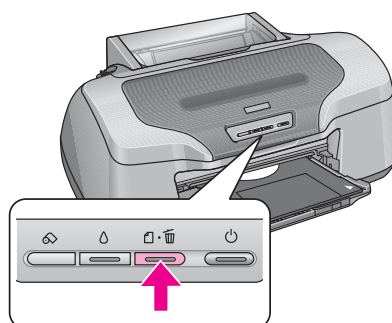


！ 注意

必ず前面給紙口から挿入してください。背面から挿入すると、本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。

7 用紙 ボタンを押します。

電源ランプが点滅し、トレイが前後に移動してセット位置が自動調整されます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらセット完了です。



こんなときは

- トレイをセットし直したいときは
トレイのセット完了後に、もう一度セットし直したいときは、**用紙** ボタンを押してください。トレイが排出されますので、一旦引き抜いてください。その後、手順に従ってもう一度セットし直してください。
- トレイが排出されてしまうときは
トレイが正しくセットされていないと、給紙動作の途中で排出されます。もう一度挿入位置を確認して、トレイをセットし直してください。

以上で、CD/DVD のセットは終了です。

使用するソフトウェアのご紹介

「EPSON Multi-PrintQuicker」では、CD/DVDレーベル印刷のほかにも、ロール紙で垂れ幕（横断幕）を印刷したり、名刺などを印刷することができます。ここでは、「EPSON Multi-PrintQuicker」の起動（CD/DVDレーベル印刷）について説明しています。

デスクトップ上の「EPSON Multi-PrintQuicker」アイコンをダブルクリックします。

Windows



ダブルクリック

Macintosh



ダブルクリック

こんなときは

Windows でデスクトップにアイコンが表示されない場合は、① [スタート] — ② [すべてのプログラム]（または [プログラム]） — ③ [EPSON Multi-PrintQuicker] — ④ [EPSON Multi-PrintQuicker] の順にクリックします。

表示された以下の画面で、① [本製品名]、② [CD / DVD レーベル]、③ [用紙名称] を選択して、④ [新規作成] ボタンをクリックします。



以降表示される画面で各項目を設定して、CD/DVDレーベル印刷をします。

以上、「EPSON Multi-PrintQuicker」の起動方法になります。EPSON Multi-PrintQuicker を使って CD/DVD レーベルを印刷する手順は、電子マニュアルで詳しくご案内しています。

📖『PX-G930 電子マニュアル』 — 「CD/DVDレーベルを印刷」をご覧ください。

補足情報

電子マニュアルについては、📖 本書 31 ページ「電子マニュアルの使い方」をご覧ください。



これだけは覚えておきましょう 上手に長くお使いいただくコツ

紙詰まり、印刷面の汚れを防ぐ

用紙が詰まったり、2枚以上重なって給紙（重送）されたり、印刷面が汚れたりするのを防ぐために、以下の点にご注意ください。

1、本プリンタに対応した用紙をご使用ください。

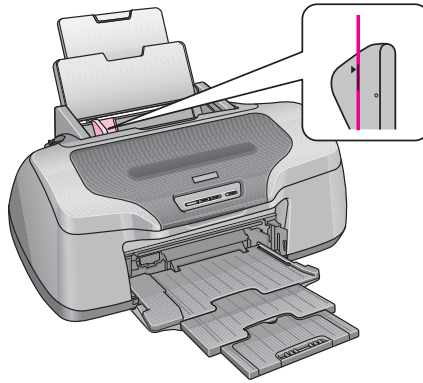
以下のような用紙を使用すると、紙詰まりの原因になります。

- 厚すぎる、あるいは薄すぎる用紙
- 折れ・しわのある用紙
- ルーズリーフやバインダ用紙など、穴の開いた用紙

本製品で使用できる用紙については、『PX-G930 電子マニュアル』－「使用できる用紙／CD／DVD」をご覧ください。

2、セット可能枚数を超えないようご注意ください。

用紙をセットするときは、エッジガイドの▷マークを超えないようにセットしてください。



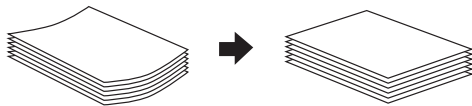
なお、セット可能枚数は、用紙によって異なります。

各用紙のセット可能枚数については、『PX-G930 電子マニュアル』－（各用紙のセット方法）をご覧ください。

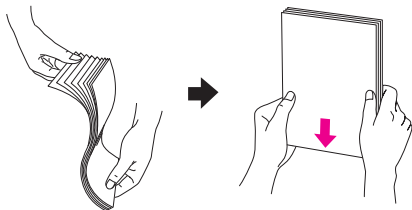
3、用紙をセットするときは、下図をご覧の上、端を揃えてセットしてください。

<普通紙>

袋から取り出して、反りを修正します。



そして、よくさばき、端を揃えます。

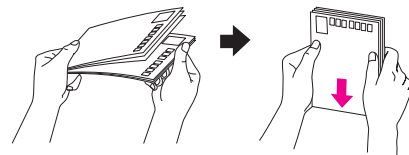


<ハガキ>

反りを修正して、平らにします。



そして、よくさばき、端を揃えます。



！ 注意

- 反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
- 写真用紙など、一部の用紙では、さばいたり反らせたりすると印刷面を傷つけるおそれがあります。詳しくは、各用紙の取扱説明書、または『PX-G930 電子マニュアル』－（各用紙のセット方法）をご覧ください。
- 印刷結果がこすれたりムラになったりする場合は、1枚ずつセットしてください。

ノズルの目詰まりを防ぐ

「インクジェットプリンタ」の仕組みは、霧吹きようになっており、細かいインクの粒を用紙に吹き付けて印刷しています。このインクの粒を吹き付けている穴が、「プリントヘッドのノズル」です。このノズルの穴は、一般的な霧吹きの穴とは比較にならないほどとても小さく、そのため、プリントヘッドが乾燥したり、小さなホコリが付いてしまっただけで、詰まってしまう。ノズルが詰まると、印刷結果にスジが入るようになったり、おかしい色で印刷されるようになってしまいます。いつ印刷しても良好な印刷結果が得られるように、以下の点にご注意ください。



■プリントヘッドの乾燥を防ぐ（キャッピング）

プリントヘッドは印刷終了後などに自動的にキャップされるようになっていています。万年筆や油性ペンなどのキャップと同じく、プリントヘッドの乾燥を防ぐ働きをしています。

しかし、正しくキャップされる前に突然電源が切れたりすると、乾燥してノズルが目詰まりしてしまいます。

これを防ぐために、以下の点を必ずお守りください。

- 電源プラグは、スイッチつきテーブルタップなどには接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン/オフは、必ず操作パネル上の電源スイッチで行ってください。



なおプリントヘッドは、正しくキャップされていても長期間放置されると徐々に乾燥してしまいます。（万年筆や油性ペンなどが、キャップをしていても長期間放置していると書けなくなるのと同じです。）

これを防ぐためには、ぜひ、定期的に印刷をしてください。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

！ 注意

インクカートリッジは、インク交換時以外は絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

■プリンタ内部にホコリを入れない

プリンタのノズルは、大変小さいものです。そのため眼に見えない小さいホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりしてしまいます。

必要時以外は、可能な限り開口部を閉じてお使いください。

また、長期間使用しない時などは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどをかけておくことをお勧めします。

これだけは覚えておきましょう 上手に長くお使いいただくコツ（つづき）

■プリンタを保管するときは

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

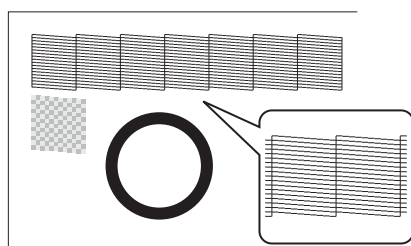
！ 注意

プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

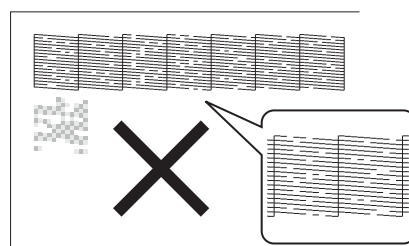
こんなときは

長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は

- ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてください。



すべてのラインが
印刷されています。



印刷されない
ラインがあります。

- ヘッドクリーニングを数回行わないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回程度繰り返しても、ノズルの目詰まりが改善されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置したあと、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングをしてください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになる場合があります。それでも目詰まりが改善できない場合は、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

📖 本書巻末「各種お問い合わせ先」

- ヘッドクリーニングは連続で行わず、ノズルチェックと交互に行ってください。

プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング

インクはあるのに印刷がかすれたり、おかしな色で印刷されたりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。本書巻末「プリントヘッド（ノズル）の目詰まり」のサンプルをご覧ください。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。確認後、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェックとヘッドクリーニングには、以下の2つの方法があります。

- パソコンからの操作
- プリンタのボタン操作

ここではまず、パソコンからの操作で行う方法についてご案内します。

パソコンからの操作で行う場合

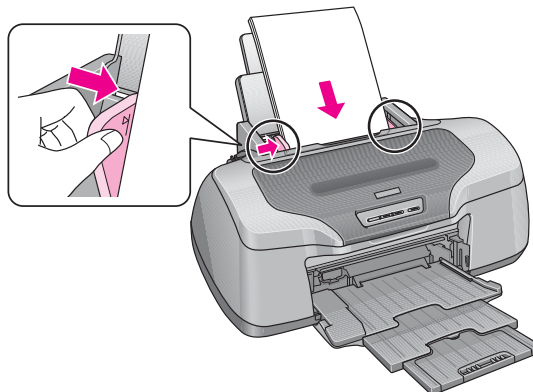
補足情報

パソコンからの操作で行うと、画面の指示にしたがって、簡単にノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返して行うことができます。

1 プリンタの電源をオンにします。



2 A4サイズの普通紙を複数枚セットします。



これだけは覚えておきましょう 上手に長くお使いいただくコツ（つづき）

3 【ユーティリティ】画面を表示します。

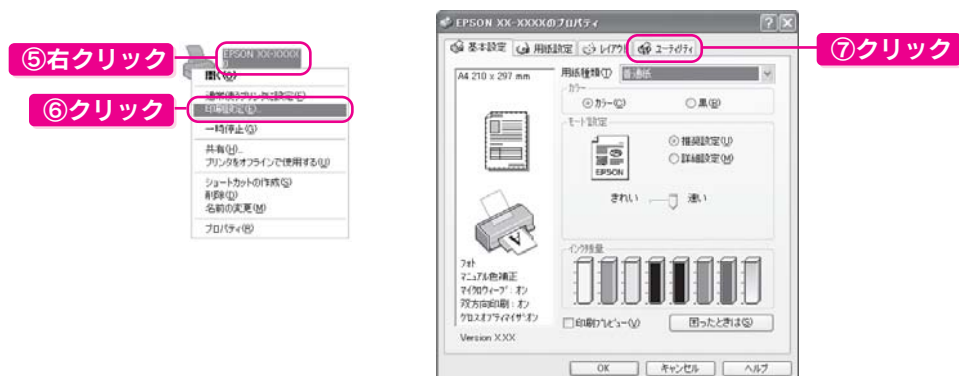
Windows XP の場合

① [スタート] - ② [コントロールパネル] - ③ [プリンタとその他のハードウェア] - ④ [プリンタとFAX] をクリックします。



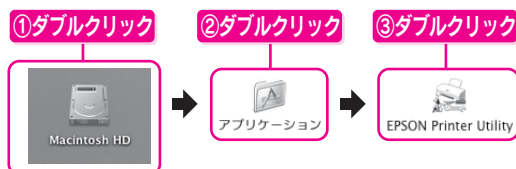
※ Windows XP 以外の場合、[スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。

⑤ [PX-G930] のアイコンを右クリックして、⑥ [印刷設定] (Windows 98/Me の場合 [プロパティ])をクリックします。表示された画面から、⑦ [ユーティリティ] タブをクリックします。



Mac OS X の場合

① [ハードディスク] - ② [アプリケーション] - ③ [EPSON Printer Utility] アイコンの順でダブルクリックします。



④ [PX-G930] を選択して、⑤ [OK] ボタンをクリックします。



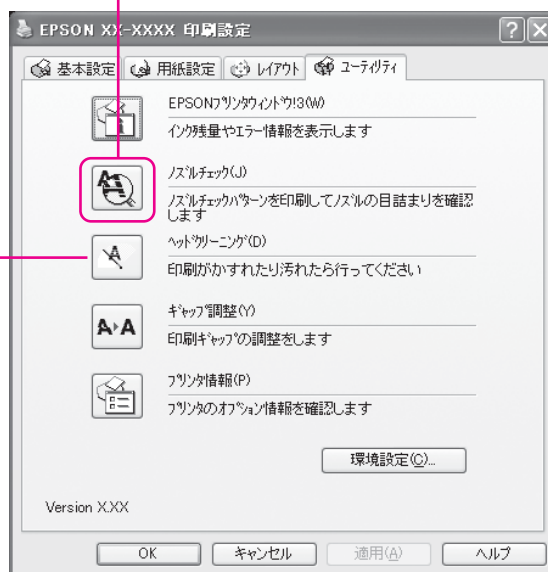
4

ノズルチェックパターンを印刷します。

表示された右の画面から、**ノズルチェック** ボタンをクリックします。

※ノズルチェックを行わず、ヘッドクリーニングのみを行う場合は、このボタンをクリックしてください。

クリック



※画面は Windows XP の場合です

この後は画面の指示に従って、ノズルチェックパターンを印刷して、次の手順に進みます。

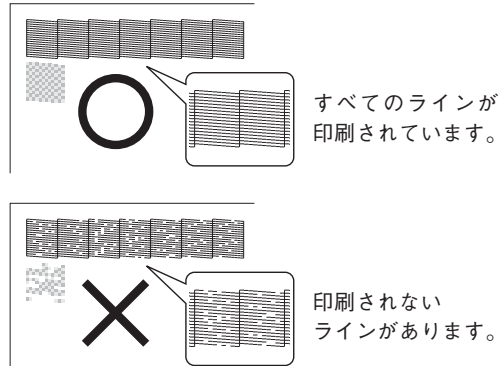
5

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

右の、正常の例のように全てのラインが印刷されていれば目詰まりしていません。

印刷されていないラインがある場合は、目詰まりしていますので、表示されている画面から**クリーニング** ボタンをクリックして、ヘッドクリーニングをします。

ノズルチェックパターン



クリーニング後は画面の指示に従って、再度ノズルチェックパターンを印刷し、目詰まりが解消されたかをご確認ください。

こんなときは

ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されない

ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは連続で行わずにノズルチェックと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回程度繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。それでも目詰まりが改善できない場合は、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

☞ 本書巻末「各種お問い合わせ先」

以上でパソコンからの操作でのノズルチェックとヘッドクリーニングは終了です。

なお、プリンタのボタン操作でもノズルチェックとヘッドクリーニングを行うことができます。手順については、次ページをご覧ください。

プリンタのボタン操作で行う場合

■ノズルチェック

1 プリンタに A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

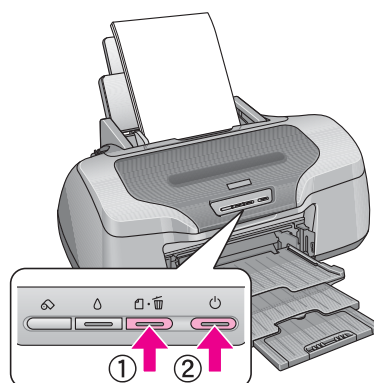
2 一旦、プリンタの電源をオフにします。



3 ① **用紙** ボタンを押したまま
② **電源** ボタンを押します。

用紙 ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

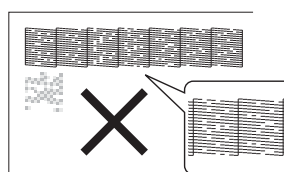
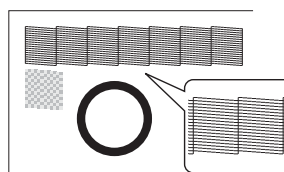
電源 ボタンは、押した後すぐに離してください。



4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

右のサンプルを参照し、ノズルが目詰まりしている場合は、ヘッドクリーニングを行います。

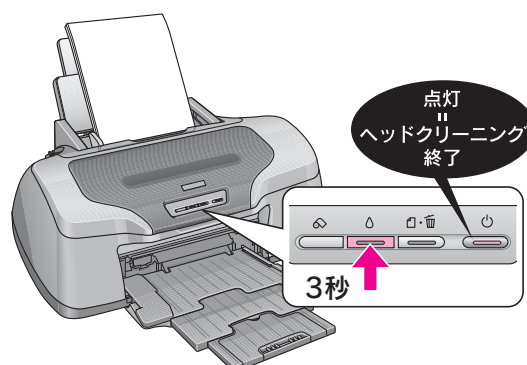
ノズルチェックパターン



■ヘッドクリーニング

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認して、**インク** ボタンを3秒間押したままにします。

プリントヘッドが動き出したら手を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらヘッドクリーニングは終了です。



2 ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。



これだけは覚えておきましょう インクカートリッジの交換

インクがなくなると、インクランプが点灯して印刷できなくなります。(インクランプが点滅しているときは、インク残量が残り少ないときです。)

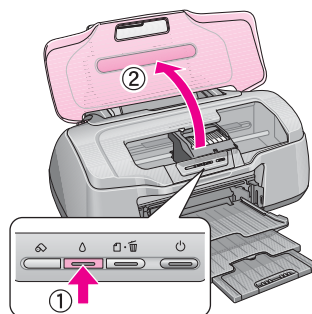
インクがなくなったときは、以下の手順で、インクカートリッジを交換してください。

本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品は以下の通りです。

イエロー	: ICY33	マゼンタ	: ICM33	シアン	: ICC33	マットブラック	: ICMB33
フォトブラック	: ICBK33	レッド	: ICR33	ブルー	: ICBL33	グロスオブティマイザ	: ICGL33

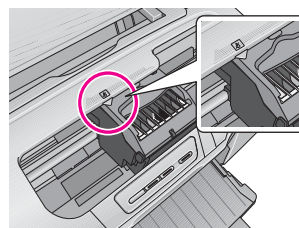
1 プリンタの電源をオンにします。

- 2
- ① **インク** ボタンを押し、
 - ② プリンタカバーを開けます。
- プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。



3 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

④ マークの前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。
すべての色のインク残量がまだ十分にあるときは、プリントヘッドは④マークの位置まで出てきません。この場合は、手順 10 へお進みください。



※ このイラストはイエローの場合です。

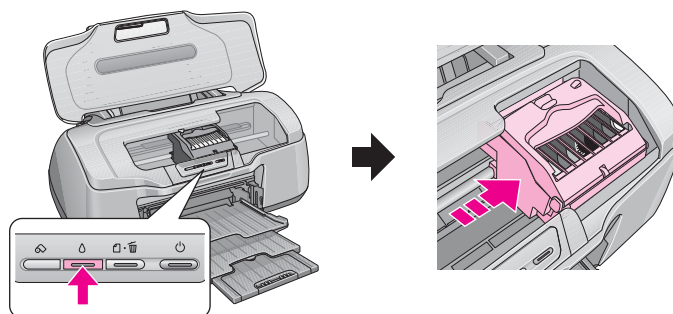
こんなときは

インクカートリッジの交換作業を中止したい場合は

交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由で、交換作業を一旦中止にしたい場合には、電源をオフにしてください。

※ 以降の説明はイエローインクカートリッジを交換する場合の例ですが、他の色のインクカートリッジも同様の手順で交換できます。

- 4 もう一度、**インク** ボタンを押します。
- プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。



補足情報

ほかの色のインクもなくなり、同時に交換が必要な場合

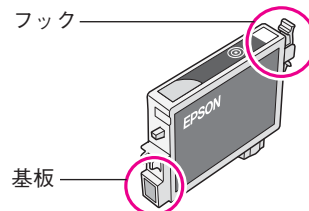
プリントヘッドは、交換位置に移動せず、再び④マークの前で停止します。この色のインクカートリッジも交換が必要ですので、色を覚えて **インク** ボタンを押してください。

これだけは覚えておきましょう インクカートリッジの交換（つづき）

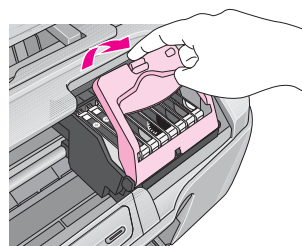
5 新しいインクカートリッジを4、5回振って袋から取り出します。

！ 注意

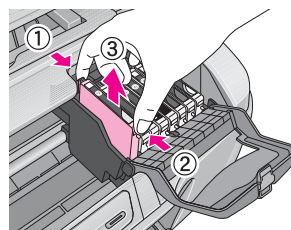
- フックを折らないように注意して袋から取り出してください。
- インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。



6 カートリッジカバーを開けます。

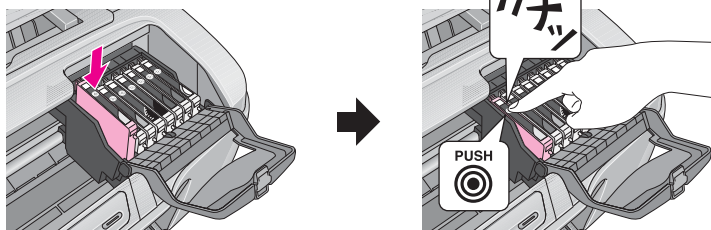


7 交換するインクカートリッジのフックをつまんで、取り出します。



8 新しいインクカートリッジを下図の矢印の向きに挿入し、◎部分を押ししてセットします。

インクカートリッジは、まっすぐに挿入してください。



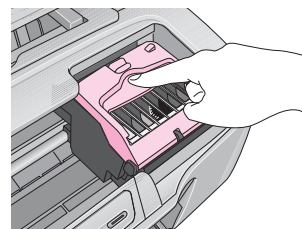
！ 注意

すべてのインクカートリッジをセットしてください。すべてのインクカートリッジがセットされていないと印刷できません。

9 カートリッジカバーを戻し、図の部分を押します。

！ 注意

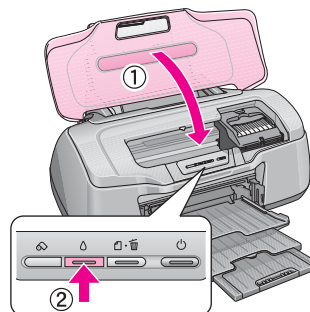
カートリッジカバーが閉まらないときは、もう一度インクカートリッジをセットし直してください。



10

- ① プリンタカバーを閉じ、
- ② **インク** ボタンを押します。

プリントヘッドが右に移動して、インクの充てんが始まります。



11

インク充てんの終了を確認します。

インクの充てんには、約 1 分かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

！ 注意

- インク充てん中（電源ランプの点滅中）は、絶対に電源をオフにしないでください。充てんが完全に行われず、印刷できなくなるおそれがあります。
- 取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

補足情報

インクカートリッジの回収にご協力ください

- インクカートリッジ回収ポスト
弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱店に設置し、使用済みインクカートリッジ回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（<http://www.i-love-epson.co.jp>）をご覧ください。
- 使用済みインクカートリッジ回収によるベルマーク運動
弊社は、カラリオプリンタの使用済みインクカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みインクカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っています。詳細についてはエプソンのホームページ（<http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/>）をご覧ください。



インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。

- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

※初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されます。



これだけは覚えておきましょう 電子マニュアルの見方

電子マニュアルとは

電子マニュアルとはパソコンの画面上でご覧いただくマニュアルです。
ソフトウェアと同時にインストールされた『PX-G930 電子マニュアル』では、本製品の使い方や、トラブルの解決方法などの詳細な情報をご紹介します。



補足情報

電子マニュアルは、インターネットをご覧くださいソフトウェア「Internet Explorer (Version 5.0 以上)」などのブラウザでご覧いただくことができます。

表示方法

デスクトップ上の「PX-G930 電子マニュアル」のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows



ダブルクリック

Macintosh



ダブルクリック

補足情報

デスクトップ上に『PX-G930 電子マニュアル』のアイコンがない場合は、以下の手順で表示します。

【Windows の場合】

① [スタート] – ② [すべてのプログラム] (またはプログラム) – ③ [EPSON] – ④ [EPSON PX-G930 電子マニュアル] の順にクリックします。



【Mac OS X の場合】

① [ハードディスク] – ② [アプリケーション] フォルダ – ③ [EPSON PX-G930 Manual] フォルダの順にダブルクリックし [EPSON PX-G930 電子マニュアル] をダブルクリックします。



これだけは覚えておきましょう 電子マニュアルの使い方

電子マニュアルの基本操作

電子マニュアルの便利な機能と上手な見方

マウスが手形になる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

戻る ボタン

1 つ前に表示されていた画面に戻ります。

【ガイドメニュー】

クリックすると、各章の入り口（リンク）が表示されます。



こんなときは

ウィンドウ（画面）を移動させたい場合

マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ（マウスボタンを押しながらマウスを動かす）して、ウィンドウを動かすことができます。

【検索】機能

検索したい「キーワード」または「文章」を入力して、**実行** ボタンをクリックすると知りたい項目が表示されます。

こんなときは

ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合

ウィンドウの隅（Macintosh は右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ（マウスの左ボタンを押しながらマウスを動かす）して、ウィンドウサイズを調整できます。

文字サイズを大きくできます

文字が小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

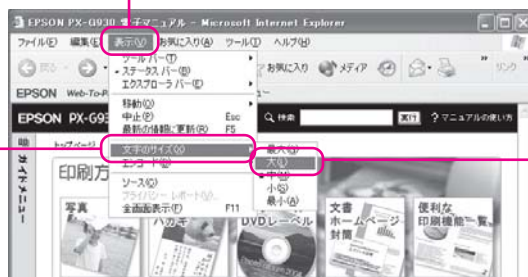
変更手順

① [表示] メニューをクリックして、② [文字のサイズ] をクリックし、③ご希望の文字サイズをクリックします。

①クリック

②クリック

③クリック



補足情報

ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows 版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いのOSやブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。



こんなときは トラブル対処方法

ここでは、準備時のトラブルについての対処方法のみ記載しています。ここに記載してある以外のトラブルについては『PX-G930 電子マニュアル』－「トラブル対処方法」をご覧ください。

プリンタが動作しない

プリンタが動作しない場合には、次の項目をご確認ください。



電源プラグがコンセントから抜けていませんか？



コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、動作するか確認してください。ほかの電化製品が正常に動作するときは、プリンタの故障が考えられます。



パソコンの画面に「プリンタが接続されていません」、「用紙がありません」などのメッセージが表示されていませんか？

画面上に何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従って原因を解決してください。



プリンタケーブルはしっかりと接続されていますか？

上記4点を確認してもトラブルが解決しない場合は以下の手順でプリンタ本体の動作確認を行い、本体が故障していないかを確認してください。

プリンタ本体の動作確認方法

プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンを印刷して、プリンタが故障していないか確認します。パソコンと接続していない状態でノズルチェックパターンを印刷することにより、プリンタが故障しているか確認できます。

1

A4サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2

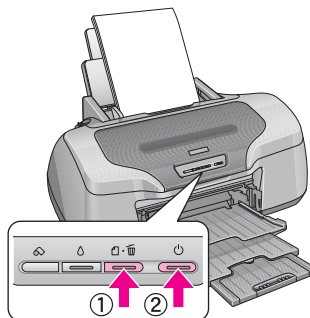
一度、プリンタの電源をオフにします。

3

- ① **用紙** ボタンを押したまま、
- ② **電源** ボタンを押します。

用紙 ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

電源 ボタンは、押した後すぐに離してください。



ノズルチェックパターンが印刷できる

プリンタは故障していません。

印刷できない原因がほかにあります。次ページをご覧ください。

ノズルチェックパターンが印刷できない

プリンタが故障している可能性があります。お問い合わせいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

プリンタドライバをインストールしても印刷できない

Windows環境でお使いの場合には、プリンタドライバ（本製品を使うために必要なソフトウェア）が正しくインストールされていない、または印刷先のポートが正しく設定されていない可能性があります。

プリンタドライバのインストール状態を確認

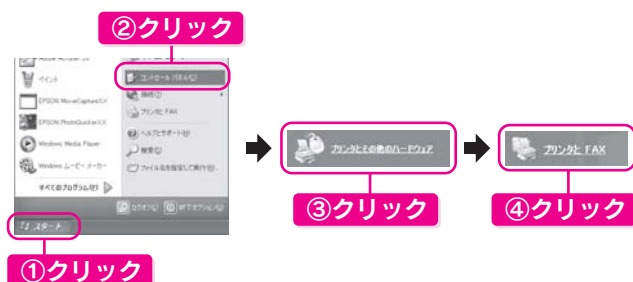
以下の手順でプリンタドライバのインストール状態と、ポートの設定状態を確認してください。

1 プリンタの電源をオンにしてプリンタケーブルをしっかりと接続します。

2 [プリンタとFAX] または [プリンタ] フォルダを開きます。

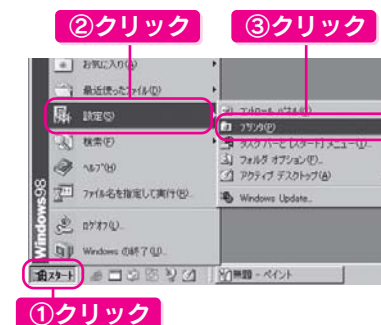
Windows XP の場合

① [スタート] - ② [コントロールパネル] の順にクリックして、③ [プリンタとその他のハードウェア] をクリックして、④ [プリンタとFAX] をクリックします。

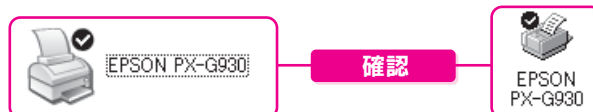


Windows 98/Me/2000 の場合

① [スタート] - ② [設定] - ③ [プリンタ] の順にクリックします。



3 [プリンタ] フォルダを開いて、[PX-G930] のアイコンがあるかを確認します。



[PX-G930] のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。

次ページの「印刷先のポートの設定を確認」をご覧ください。
え、印刷先ポートの設定を確認してください。

本書 34 ページ「印刷先のポート設定を確認」

[PX-G930] のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

「プリンタドライバの再インストール」をご覧ください。
プリンタドライバをインストールし直してください。

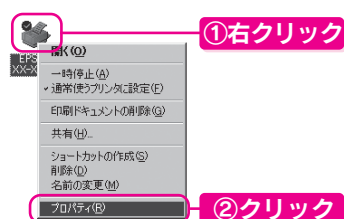
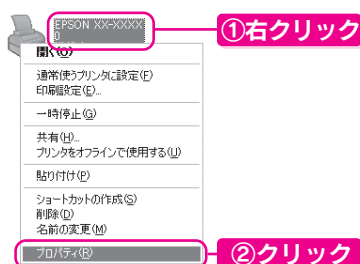
本書 35 ページ「プリンタドライバの再インストール」

印刷先のポートの設定を確認

- 1** ① PX-G930 のアイコンを右クリックし② [プロパティ] をクリックします。

Windows 2000/XP

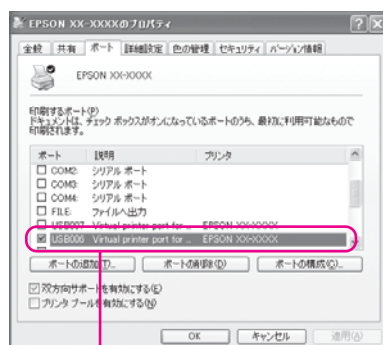
Windows 98/Me



- 2** ポートを確認します。

Windows 2000/XP の場合

[ポート] タブをクリックし、[USBxxx EPSON PX-G930] または [EP1394D3_xxx EPSON PX-G930] (x には数字が入ります) が選択されていることを確認します。他のポートが選択されている場合には [USBxxx EPSON PX-G930] または [EP1394D3_xxx EPSON PX-G930] を選択して印刷ができるかどうかを確認してください。



確認

Windows 98/Me の場合

[詳細] タブをクリックし、[EPUSBx EPSON PX-G930] または [EP1394D3_xxx EPSON PX-G930] (x には数字が入ります) が選択されていることを確認します。他のポートが選択されている場合には [EPUSBx EPSON PX-G930] または [EP1394D3_xxx EPSON PX-G930] を選択して印刷ができるかどうかを確認してください。



確認

- 3** USB または IEEE1394 以外のポートが選択されている場合は、[USB] または [1394D3] と [EPSON PX-G930] が表示されているポートを選択して設定し直します。

！ 注意

[ポートの追加] によるポートの設定は行わないでください。

- 4** 印刷できるかどうかを確認します。

印刷できなかった場合は、次ページのプリンタドライバの再インストールをご覧のうえ、プリンタドライバを削除してから再度インストールしてください。

プリンタドライバの再インストール

■プリンタドライバの削除方法

1 プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 ① [スタート] – ② [コントロールパネル] (Windows 98/ME/2000 では [スタート] – [設定] – [コントロールパネル]) の順にクリックします。



4 [プログラムの追加と削除] をクリック (Windows 98/ME/2000 では [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリック) します。



5 ① [プログラムの変更と削除] をクリックし、② [EPSON プリンタドライバユーティリティ] を選択し③ [変更と削除] (Windows 98/ME/2000 では、[追加と削除]) をクリックします。

この後は画面の指示に従い、プリンタドライバの削除を実行します。削除が完了したら、再度プリンタドライバをインストールしなおします。

■プリンタドライバのインストール方法

1 プリンタの電源をオフにしたまま、ケーブルをパソコンに接続します。

2 『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。

3 以下の画面が表示されますので、[おすすめインストール] を選択します。



4 [インストール] をクリックします。画面の指示に従ってインストールを進めてください。



5 ドライバのインストールが終了したら、[X] をクリックして画面を閉じます。

この後は画面の指示に従ってください。

6 インストールが終了したら、印刷を実行してみてください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込/送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス	指定の運送会社がお指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金 + 修理代)

！ 注意

修理品を送付するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

☞ 本書 37 ページ「プリンタを輸送するときは」

プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、プリンタを衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

1 電源をオフにします。



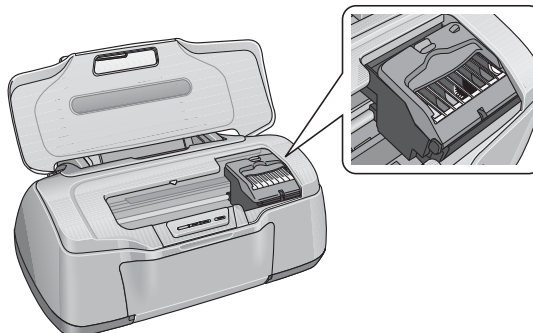
2 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

！ 注意

インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

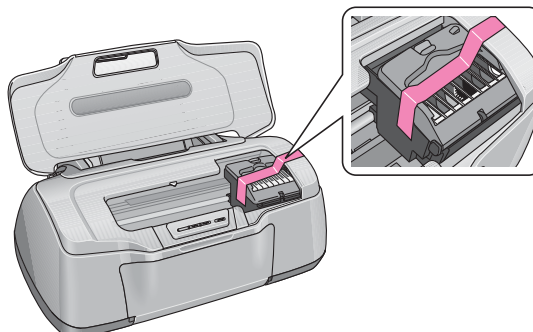
こんなときは

プリントヘッドがキャッピング位置にない場合は、一旦電源をオンにして、再度電源をオフにします。



3 市販のテープなどで、インクカートリッジセット部が動かないように本体カバーにしっかりと固定してください。

長時間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は、直ちにはがしてください。



4 用紙サポートと排紙トレイを収納し、ロール紙ホルダなどの付属品を取り外します。

5 電源プラグをコンセントから抜き、プリンタケーブルを取り外します。

6 梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

！ 注意

保護材取り付け時、輸送時には、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

こんなときは

輸送後に印刷不良が発生した場合は

プリントヘッドをクリーニングしてください。

＜参考＞本書 23 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

環境基本仕様

プリンタの環境基本仕様は、以下の通りです。

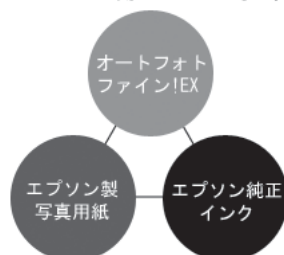
消費電力	連続印刷時 : 平均約 18W (ISO/IEC 10561 レターパターン印字) 低電力モード時 : 1.2W 電源オフ時 : 0.3W (電源プラグは接続状態) ※ 消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 (電源プラグは、電源スイッチで電源をオフにしてから抜いてください。)
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。 最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソン販売のホームページ (http://www.i-love-epson.co.jp) でご案内しています。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 ㊦ 本書 36 ページ「保守サービスのご案内」
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
適合規格	<ul style="list-style-type: none"> 国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B

Epson Color について

Epson Color とは

Epson Color とは、エプソンお薦めの写真品質のことです。エプソン独自の画像解析／処理技術「オートフォトファイン!EX」を用いて、エプソン純正のインクと写真用紙を使って印刷することにより実現されます。

エプソン お 勧 め の 写 真 品 質



オートフォトファイン!EXでは、被写体認識の強化と自動補正機能を進化させることで、より画像内容に合った最適な画像補正が可能になりました。風景は鮮やかでクリアに、かつ空や木々の緑の記憶色を鮮やかに再現、また人物は明るくソフトに、かつ人肌の記憶色を中心に再現します。

補足情報

- 補正や加工は印刷時に処理されるだけで、データそのものは補正／加工されません。
- オートフォトファイン!EXは、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大／縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、四辺フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。
- 印刷する画像にExif Printの撮影情報が付加されていれば、この情報に基づいた画像補正を行います。

Epson Color で印刷するためには

Epson Color で印刷するためには、Epson Color 対応のプリンタで、Epson Color 対応用紙に印刷してください。

■ Epson Color 対応用紙

- 写真用紙クリスピー＜高光沢＞
- 写真用紙＜光沢＞
- 写真用紙＜絹目調＞
- 写真用紙＜絹目調＞はがき

■ 印刷手順

プリンタにEpson Color 対応用紙をセットし、[用紙種類] で対応の用紙を選択すれば、Epson Color で印刷されます。

こんなときは

- 添付の写真印刷ソフトウェア「EPSON Easy Photo Print」から印刷する場合
Epson Color 対応用紙を選択して印刷します。このとき [レイアウト調整] 画面に「Epson Color」ロゴが表示されます。
- 市販のアプリケーションソフトから印刷する場合
プリンタドライバの [基本設定] 画面で Epson Color 対応用紙を選択して印刷します。このとき [基本設定] 画面に「Epson Color」ロゴが表示されます。

補足情報

Mac OS X では、市販のアプリケーションソフトから Epson Color をご利用いただけません。

以上で、Epson Color の説明は終了です。

各種お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！

<http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター 製品に関する質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8011**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】 **050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス : カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置を行います。

・ホームレッスン : カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/school/>

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(IJP) 2014.08

Apple の名称、Macintosh、iMac は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。本製品の取扱説明書で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。

EPSON Multi-PrintQuicker はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書中では、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

本製品が対応している Mac OS のバージョンは、Mac OS X v 10.2、v 10.3、v10.4 です。

本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、「Mac OS X」と表記しているところがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運出した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行権、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について - 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

ご注意

- （1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- （2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- （3）本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- （4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- （5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- （6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

プリントヘッド（ノズル）の目詰まり

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、以下のサンプルのような症状が現れることがあります。このような場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実行してください。

📖 本書 23 ページ「プリントヘッドのノズルチェックとクリーニング」

サンプル A

正常時



目詰まり時



サンプル B

正常時



目詰まり時



サンプル C

正常時

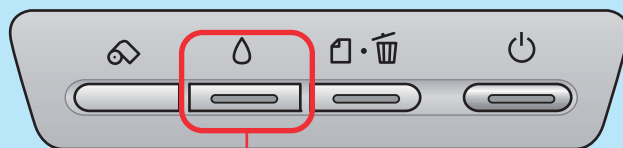


目詰まり時





ランプ表示によるインク残量の確認

インクランプが点灯、または点滅しているときの対処方法は以下のとおりです。



インクランプ

ランプの状態	 点滅	 点灯
内 容	いずれかのインクが残り少なくなりました。 (しばらくは、印刷することができます。)	いずれかのインクがなくなりました。 (または、インクカートリッジがセットされていないか、 本プリンタでは使用できないインクカートリッジがセッ トされています。)
対処方法	新しいインクカートリッジを準備してください。 インク型番については以下をご覧ください。	新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 27 ページ「インクカートリッジの交換」

※インクカートリッジを交換した後に点灯した場合は、正しくインクカートリッジが認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットし直してください。

インクカートリッジの交換方法については 本書 27 ページ「インクカートリッジの交換」をご覧ください。

インクカートリッジの型番

イエロー	: ICY33
マゼンタ	: ICM33
シアン	: ICC33
マットブラック	: ICMB33
フォトブラック	: ICBK33
レッド	: ICR33
ブルー	: ICBL33
グロスオプティマイザ	: ICGL33

イメージ写真：イルカ



番号：33

お得な 8 色パックもあります。

8 色パック : IC8CL33

※パッケージのイメージ写真と番号を、お買い求めいただく際の目印としてご活用ください。

Exif Print



本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。



412858100

© 2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2014 年 12 月発行
Printed in XXXXXX